



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 デリカフーズ株式会社
コード番号 3392 URL <http://www.delica.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長
四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日
配当支払開始予定日 —

(氏名) 館本 勲武
(氏名) 田井中 俊行

TEL 03-3858-1037

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	9,769	4.4	90	△63.4	74	△68.1	37	△72.2
22年3月期第2四半期	9,359	△6.7	246	△26.0	233	△27.4	134	△28.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	2,561.86	2,546.67
22年3月期第2四半期	9,206.46	9,143.40

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	9,497	4,010	42.2	273,820.82
22年3月期	9,151	4,051	44.3	276,668.28

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 4,010百万円 22年3月期 4,051百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	5,000.00	5,000.00
23年3月期	—	0.00	—	5,000.00	5,000.00
23年3月期(予想)	—	—	—	5,000.00	5,000.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	8.0	230	△51.7	210	△53.7	119	△50.6	8,125.64

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無



4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 15,605株 22年3月期 15,605株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 960株 22年3月期 960株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 14,645株 22年3月期2Q 14,645株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。



○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 最近における四半期毎の業績推移	10
(2) 部門別の状況	11



1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出の増加や個人消費への政策効果などを背景に景気は緩やかな回復傾向を見せたものの、長引くデフレに加え、円高に伴う輸出の下押し懸念や各種政策の終了に伴う個人消費の冷え込みといったリスクが存在するなど、先行きは依然不透明な状況にあります。当社グループを取り巻く経営環境については、観測史上最高を記録した猛暑の影響で野菜価格が高騰するなど一時的なダメージはありましたが、今後は改善されていくものと思われま

す。このような事業環境の中、当社グループは、期初より目標として掲げております「新工場稼働に伴う売上拡大の実現」「営業力の強化」「計画的な仕入の実現」を中心に各種経営施策を進めて参りました。

売上高の状況としましては、経営環境が厳しい中、前期を上回る結果となりました。具体的には、「新工場稼働に伴う売上拡大の実現」として、連結子会社の東京デリカフーズ株式会社が6月より稼働した業界最大規模の新工場の効果が表れ始めました。また、「営業力の強化」として、「健康野菜塾」をはじめとする各種営業施策や担当者への営業研修等を実施し、「提案型営業の強化」を行いました。「計画的な仕入の実現」として、「契約産地の再開発・拡大」「市場との連携・提携による、産地からの物流・商流再編成」「デリカスコアの本格導入（野菜の力を数値化した、当社グループ独自基準）」を強力に推進しました。

費用に関する状況としましては、平成22年10月12日に発表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」でお伝えしましたように、「新工場稼働に伴う予想外の費用の発生」「天候不順の影響」「新規事業への投資費用の発生」などにより、当初計画外の費用が発生しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高は9,769,936千円（前年同四半期比4.4%増）となりました。利益につきましては、営業利益90,162千円（前年同四半期比63.4%減）、経常利益74,689千円（前年同四半期比68.1%減）、四半期純利益37,518千円（前年同四半期比72.2%減）となりました。なお、新工場については、外食業界から大きな評価を得ることで、新規顧客の増加につながり始めており、今後も更なる効率化と売上高増大による高収益体質の構築に努めて参ります。

部門別の売上高の概況は次のとおりであります。

新規顧客獲得と重点取引先の深耕営業を継続して行ない、カット野菜部門、ホール野菜部門の取引金額を増加することができました。その結果、カット野菜部門売上高は3,145,500千円（前年同四半期比3.7%増）、ホール野菜部門売上高は、5,373,345千円（前年同四半期比7.3%増）、その他部門売上高は1,251,089千円（前年同四半期比5.0%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて0.8%減少し、4,449百万円となりました。これは、主として現金及び預金が223百万円減少したこと、一方、売掛金が124百万円、未収還付消費税等が42百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて8.2%増加し、5,047百万円となりました。これは、主として東京デリカフーズ株式会社の新工場建設等により、建物及び構築物が462百万円、機械装置及び運搬具が121百万円増加したこと、一方、建設仮勘定が268百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて3.8%増加し、9,497百万円となりました。



(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2.8%増加し、2,481百万円となりました。これは、主として買掛金が76百万円、一年内返済予定の長期借入金が67百万円増加したこと、一方、賞与引当金が53百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて11.9%増加し、3,005百万円となりました。これは、主として長期借入金が増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて7.6%増加し、5,487百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.0%減少し、4,010百万円となりました。これは、四半期純利益37百万円が増加しましたが、剰余金の配当の実施73百万円などがあったことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

「業績予想の修正に関するお知らせ（平成22年10月12日）」で公表いたしましたとおり、5月時点の想定に比べ、売上高に変更はないものの、営業利益、経常利益、当期純利益をそれぞれ下方修正いたしました。

連結経営成績に関する定性的情報で述べたとおり、新工場立ち上げ関連費用が当初想定以上に増加したこと、天候不順に伴う野菜仕入価格の高騰、新しい試みである日本初の野菜を機能性で販売する店舗「ベジマルシェ」の前倒し開業に伴う一時費用の増加など、売上高原価率ならびに販管費比率が当初予想よりも悪化する見通しであることを反映した結果です。

なお、これらの要因は、当社の構造的要因に起因するものではなく、一過性のものと認識しております。現在、新工場の稼働率は大幅に向上しており、当初の計画を上回っております。また「ベジマルシェ」によるB to C事業展開も順調に進捗しており、中長期における当社の成長力に影響はないものと考えております。



2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

簡便な会計処理

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積額を算定しております。

② 棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

③ 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

④ 経過勘定項目の算定方法

合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

⑤ 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、税金等調整前四半期純利益が5,731千円減少しております。



3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,225,395	2,448,830
売掛金	1,971,140	1,846,527
商品及び製品	59,262	46,039
仕掛品	1,286	1,345
原材料及び貯蔵品	24,909	19,229
その他	176,865	132,836
貸倒引当金	△9,275	△9,550
流動資産合計	4,449,583	4,485,258
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,639,525	1,177,128
土地	2,534,861	2,534,861
その他（純額）	490,972	575,232
有形固定資産合計	4,665,359	4,287,222
無形固定資産		
その他	39,353	31,097
無形固定資産合計	39,353	31,097
投資その他の資産		
その他	370,606	365,694
貸倒引当金	△27,440	△17,697
投資その他の資産合計	343,165	347,997
固定資産合計	5,047,879	4,666,317
資産合計	9,497,463	9,151,576



(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,132,686	1,056,629
短期借入金	403,336	383,068
1年内返済予定の長期借入金	302,773	235,412
未払法人税等	44,341	59,453
未払金	519,013	537,252
賞与引当金	—	53,936
工場閉鎖費用引当金	—	27,205
その他	79,819	61,549
流動負債合計	2,481,970	2,414,507
固定負債		
長期借入金	2,833,416	2,549,605
退職給付引当金	41,692	46,840
資産除去債務	5,731	—
その他	124,546	88,815
固定負債合計	3,005,387	2,685,261
負債合計	5,487,357	5,099,769
純資産の部		
株主資本		
資本金	759,755	759,755
資本剰余金	1,591,242	1,591,242
利益剰余金	1,846,902	1,882,609
自己株式	△174,508	△174,508
株主資本合計	4,023,392	4,059,099
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△13,286	△7,292
評価・換算差額等合計	△13,286	△7,292
純資産合計	4,010,105	4,051,806
負債純資産合計	9,497,463	9,151,576



(2) 四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	9,359,970	9,769,936
売上原価	6,936,113	7,404,943
売上総利益	2,423,856	2,364,993
販売費及び一般管理費	2,177,724	2,274,831
営業利益	246,131	90,162
営業外収益		
受取利息	1,145	866
受取配当金	845	1,166
自動販売機収入	825	—
業務受託手数料	3,870	3,087
その他	2,704	5,138
営業外収益合計	9,391	10,259
営業外費用		
支払利息	21,601	25,732
営業外費用合計	21,601	25,732
経常利益	233,921	74,689
特別利益		
補助金収入	—	452,455
その他	—	4,620
特別利益合計	—	457,075
特別損失		
固定資産売却損	152	—
固定資産除却損	199	—
固定資産圧縮損	—	452,364
役員弔慰金	2,000	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	5,731
その他	—	10,476
特別損失合計	2,352	468,572
税金等調整前四半期純利益	231,569	63,191
法人税、住民税及び事業税	96,740	25,673
法人税等合計	96,740	25,673
少数株主損益調整前四半期純利益	—	37,518
四半期純利益	134,828	37,518



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	231,569	63,191
減価償却費	91,709	121,154
引当金の増減額 (△は減少)	11,845	△76,820
受取利息及び受取配当金	△1,990	△2,033
支払利息	21,601	25,732
補助金収入	—	△452,455
固定資産売却損益 (△は益)	152	△106
固定資産除却損	199	—
固定資産圧縮損	—	452,364
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	5,731
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,117	△134,356
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△8,473	△18,844
仕入債務の増減額 (△は減少)	△45,830	76,057
その他	△3,977	18,507
小計	294,689	78,123
利息及び配当金の受取額	1,510	1,765
補助金の受取額	—	452,455
利息の支払額	△21,726	△26,011
法人税等の支払額	△138,130	△48,786
営業活動によるキャッシュ・フロー	136,342	457,546
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△50,253	△41,137
定期預金の払戻による収入	60,000	60,914
有形固定資産の取得による支出	△50,797	△938,532
有形固定資産の売却による収入	13	4,038
無形固定資産の取得による支出	△2,743	△12,797
投資有価証券の取得による支出	△2,922	△3,150
貸付けによる支出	△10,000	△10,000
貸付金の回収による収入	10,227	10,000
その他	△7,282	△11,956
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,757	△942,621
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△31,680	20,268
長期借入れによる収入	255,000	480,000
長期借入金の返済による支出	△255,566	△128,828
リース債務の返済による支出	△14,349	△17,526
配当金の支払額	△73,072	△72,841
財務活動によるキャッシュ・フロー	△119,667	281,072
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	344
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△37,083	△203,658
現金及び現金同等物の期首残高	1,350,284	1,844,184
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,313,201	1,640,525



(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。



4. 補足情報

(1) 最近における四半期毎の業績推移

平成23年3月期（連結）

（百万円未満切り捨て）

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	4,704	5,065		
売上総利益	1,144	1,220		
営業利益	41	48		
経常利益	35	39		
税金等調整前四半期純利益	27	35		
四半期純利益	16	21		
1株当たり四半期純利益	1,102.43円	1,459.43円		
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	1,095.94円	1,450.71円		
総資産	9,132	9,497		
純資産	3,990	4,010		
1株当たり純資産	272,497.87円	273,820.82円		
営業活動による キャッシュ・フロー	35	421		
投資活動による キャッシュ・フロー	△833	△109		
財務活動による キャッシュ・フロー	49	231		
現金及び現金同等物 四半期末残高	1,096	1,640		

平成22年3月期（連結）

（百万円未満切り捨て）

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	4,589	4,770	4,667	4,488
売上総利益	1,175	1,248	1,261	1,139
営業利益	97	148	177	53
経常利益	92	141	171	47
税金等調整前四半期純利益	89	141	153	20
四半期純利益	52	82	88	17
1株当たり四半期純利益	3,583.46円	5,623.01円	6,066.25円	1,183.03円
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	3,562.05円	5,580.02円	6,037.50円	1,176.58円
総資産	8,224	8,353	8,940	9,151
純資産	3,866	3,947	4,032	4,051
1株当たり純資産	264,020.18円	269,513.39円	275,379.84円	276,668.28
営業活動による キャッシュ・フロー	12	123	71	158
投資活動による キャッシュ・フロー	△22	△31	△91	△206
財務活動による キャッシュ・フロー	△2	△117	144	455
現金及び現金同等物 四半期末残高	1,337	1,313	1,437	1,844



(2) 部門別の状況

	平成22年3月期 第2四半期 (自平成21年4月1日) (至平成21年9月30日)		平成23年3月期 第2四半期 (自平成22年4月1日) (至平成22年9月31日)		比較増減 (千円)	比較増減 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
カット野菜部門						
売上高	3,034,113	32.4	3,145,500	32.2	111,387	3.7
仕入高	1,408,646	23.3	1,483,477	23.0	74,831	5.3
ホール野菜部門						
売上高	5,009,402	53.5	5,373,345	55.0	363,943	7.3
仕入高	3,512,013	58.1	3,878,650	60.1	366,636	10.4
その他部門						
売上高	1,316,454	14.1	1,251,089	12.8	△65,364	△5.0
仕入高	1,123,371	18.6	1,095,514	17.0	△27,857	△2.5
合 計						
売上高	9,359,970	100.0	9,769,936	100.0	409,966	4.4
仕入高	6,044,030	100.0	6,457,642	100.0	413,611	6.8